

「神経疾患患者からの iPS 細胞の樹立とそれを用いた疾患解析に関する研究」
「ヒト疾患特異的 iPS 細胞の樹立とそれを用いた疾患解析に関する研究」に参加された方へ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	ヒト疾患特異的 iPS 細胞の樹立とそれを用いた疾患解析に関する研究
研究機関名及び 研究機関の長 (試料・情報の管理 責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	内科学講座(神経内科)准教授 岡田洋平
試料・情報の利用目的 及び利用方法	<p>〔利用目的〕</p> <p>患者さん由来の細胞から作成されるヒト疾患特異的 iPS 細胞は、神経系を含む様々な細胞へと分化できるため、従来入手が困難であった患者さん由来の様々な組織の細胞を、繰り返し、大量に作成することができます。そのため、病気の原因解明と治療開発のための研究に大きく寄与することが期待されます。本研究では、様々な疾患の患者さん、および健常者の方から皮膚や血液などの細胞を採取させていただいて iPS 細胞を作成して神経系細胞などの様々な細胞を作成し、病気の原因解明と治療法の開発を行います。</p> <p>〔対象となる患者さん〕</p> <p>「神経疾患患者からの iPS 細胞の作成とそれを用いた疾患解析に関する研究」(受付番号 14-004)、「ヒト疾患特異的 iPS 細胞の作成とそれを用いた疾患解析に関する研究」(承認番号 2020-213)に参加した方</p> <p>〔研究期間〕</p> <p>研究実施承認日 ~ 2027 年 7 月 31 日</p> <p>〔利用方法〕</p> <p>様々な疾患の患者さんや健常者の方から皮膚や血液もしくはそれ以外の体組織試料を採取して iPS 細胞を作成します。作成した iPS 細胞から、神経系細胞など、対象となる病気で障害を受けると考えられている細胞を作成し、病気の原因解明と治療法の開発を行います。作成した iPS 細胞の品質評価や病気と関連する遺伝子を明らかにするため、採取した細胞や作成した iPS 細胞、分化細胞を用いて遺伝子解析を行うことがあります。また、対象疾患の患者さんの皮膚や血液などの体組織試料を用いて、iPS 細胞で得られた結果を検証する解析を行うことがあります。</p>

	<p>本研究では、新規にご参加いただく患者さんや健常者の方に加えて、上記の研究にご参加いただいた方から採取させていただいた体組織試料、作成させていただいた iPS 細胞や分化細胞、臨床情報や遺伝情報等を用いて研究を進めます。</p> <p>〔他の機関へ提供される場合はその方法〕</p> <p>以下の機関へ、採取した試料、臨床情報を提供します。</p> <p>慶應義塾大学医学部・教授・岡野栄之 慶應義塾大学医学部・准教授・宮冬樹 名古屋大学大学院医学系研究科・教授・勝野雅央 名古屋大学環境医学研究所・教授・山中宏二 九州大学大学院薬学研究院・教授・西田基宏 名古屋大学大学院工学研究科・准教授・清水一憲 東レ株式会社医薬研究所創薬薬理研究室・室長・鈴木知比古 滋賀医科大学神経難病研究センター・教授・石垣診祐 理化学研究所バイオリソースセンター</p> <p>提供方法：試料は宅急便等にて輸送。情報等はパスワードをかけた状態で記録し、電子媒体に保存、または電子メールに添付して送付。</p>
利用又は提供する試料・情報の項目	<p>試料：血液、皮膚組織などの組織、および作成した iPS 細胞、分化細胞 情報：診療情報（年齢・性別・既往歴・経過・検査データ等） 遺伝情報等</p>
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	<p>以下の機関へ、採取した試料、臨床情報、遺伝情報を提供します。</p> <p>慶應義塾大学医学部・医学部長・金井隆典 名古屋大学大学院医学系研究科・医学部長・医学系研究科長・木村宏 名古屋大学環境医学研究所・環境医学研究所長・益谷央豪 九州大学大学院薬学研究院・研究院長・大戸茂弘 名古屋大学大学院工学研究科・工学研究科長・宮崎誠一 東レ株式会社・理事・医薬研究所長・吉川正人 滋賀医科大学神経難病研究センター・センター長・教授・西村正樹 理化学研究所バイオリソースセンター・センター長・城石俊彦</p>
提供する試料・情報の取得の方法	<p>試料：採血により取得した試料 情報：診療情報、または問診により取得</p>
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究機関名・研究責任者名	<p>慶應義塾大学医学部・教授・岡野栄之 慶應義塾大学医学部・准教授・宮冬樹 名古屋大学大学院医学系研究科・教授・勝野雅央 名古屋大学環境医学研究所・教授・山中宏二 九州大学大学院薬学研究院・教授・西田基宏 名古屋大学大学院工学研究科・准教授・清水一憲 東レ株式会社医薬研究所創薬薬理研究室・室長・鈴木知比古 滋賀医科大学神経難病研究センター・教授・石垣診祐</p>
利用する者の範囲	<p>慶應義塾大学医学部・教授・岡野栄之 慶應義塾大学医学部・准教授・宮冬樹 名古屋大学大学院医学系研究科・教授・勝野雅央</p>

	名古屋大学環境医学研究所・教授・山中宏二 九州大学大学院薬学研究院・教授・西田基宏 名古屋大学大学院工学研究科・准教授・清水一憲 東レ株式会社医薬研究所創薬薬理研究室・室長・鈴木知比古 滋賀医科大学神経難病研究センター・教授・石垣診祐
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、 2025年1月31日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部内科学講座（神経内科） 担当者：准教授 岡田洋平 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 12409）

神経内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	ヒト疾患特異的 iPS 細胞の樹立とそれを用いた疾患解析に関する研究
研究機関名及び 研究機関の長 (試料・情報の管理 責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	内科学講座(神経内科)准教授 岡田洋平
試料・情報の利用目的 及び利用方法	<p>〔利用目的〕</p> <p>患者さん由来の細胞から作成されるヒト疾患特異的 iPS 細胞は、神経系を含む様々な細胞へと分化できるため、従来入手が困難であった患者さん由来の様々な組織の細胞を、繰り返し、大量に作成することができます。そのため、病気の原因解明と治療開発のための研究に大きく寄与することが期待されます。本研究では、様々な疾患の患者さん、および健常者の方から皮膚や血液などの細胞を採取させていただいて iPS 細胞を作成して神経系細胞などの様々な細胞を作成し、病気の原因解明と治療法の開発を行います。</p> <p>〔対象となる患者さん〕</p> <p>2014年4月以降に神経内科を受診された患者さん</p> <p>〔研究期間〕</p> <p>研究実施承認日 ~ 2027年7月31日</p> <p>〔利用方法〕</p> <p>本研究では、様々な疾患の患者さんや健常者の方から皮膚や血液もしくはそれ以外の体組織試料を採取して iPS 細胞を作成し、作成した iPS 細胞から、神経系細胞など、対象となる病気で障害を受けると考えられている細胞を作成し、病気の原因解明と治療法の開発を行います。</p> <p>また、当院神経内科を受診された対象疾患の患者さんから採取させていただいた血液等の検体の余剰分、および臨床情報や遺伝情報を用いて、iPS 細胞で得られた結果を検証する解析を行わせていただきます。</p> <p>〔他の機関へ提供される場合はその方法〕</p> <p>以下の機関へ、採取した試料、臨床情報を提供します。</p> <p>慶應義塾大学医学部・教授・岡野栄之 慶應義塾大学医学部・准教授・宮冬樹</p>

	<p>名古屋大学大学院医学系研究科・教授・勝野雅央 名古屋大学環境医学研究所・教授・山中宏二 九州大学大学院薬学研究院・教授・西田基宏 名古屋大学大学院工学研究科・准教授・清水一憲 東レ株式会社医薬研究所創薬薬理研究室・室長・鈴木知比古 滋賀医科大学神経難病研究センター・教授・石垣診祐 理化学研究所バイオリソースセンター 提供方法：試料は宅急便等にて輸送。情報等はパスワードをかけた状態で記録し、電子媒体に保存、または電子メールに添付して送付。</p>
利用又は提供する試料・情報の項目	<p>試料：血液など 情報：診療情報（年齢・性別・既往歴・経過、検査データ等） 遺伝情報等</p>
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	<p>以下の機関へ、採取した試料、臨床情報、遺伝情報を提供します。 慶應義塾大学医学部・医学部長・金井隆典 名古屋大学大学院医学系研究科・医学部長・医学系研究科長・木村宏 名古屋大学環境医学研究所・環境医学研究所長・益谷央豪 九州大学大学院薬学研究院・研究院長・大戸茂弘 名古屋大学大学院工学研究科・工学研究科長・宮崎誠一 東レ株式会社・理事・医薬研究所長・吉川正人 滋賀医科大学神経難病研究センター・センター長・教授・西村正樹 理化学研究所バイオリソースセンター・センター長・城石俊彦</p>
提供する試料・情報の取得の方法	<p>試料：採血により取得した試料 情報：診療情報、または問診により取得</p>
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究機関名・研究責任者名	<p>慶應義塾大学医学部・教授・岡野栄之 慶應義塾大学医学部・准教授・宮冬樹 名古屋大学大学院医学系研究科・教授・勝野雅央 名古屋大学環境医学研究所・教授・山中宏二 九州大学大学院薬学研究院・教授・西田基宏 名古屋大学大学院工学研究科・准教授・清水一憲 東レ株式会社医薬研究所創薬薬理研究室・室長・鈴木知比古 滋賀医科大学神経難病研究センター・教授・石垣診祐</p>
利用する者の範囲	<p>慶應義塾大学医学部・教授・岡野栄之 慶應義塾大学医学部・准教授・宮冬樹 名古屋大学大学院医学系研究科・教授・勝野雅央 名古屋大学環境医学研究所・教授・山中宏二 九州大学大学院薬学研究院・教授・西田基宏 名古屋大学大学院工学研究科・准教授・清水一憲 東レ株式会社医薬研究所創薬薬理研究室・室長・鈴木知比古 滋賀医科大学神経難病研究センター・教授・石垣診祐</p>
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	<p>本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025年1月31日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。</p>

問い合わせ先	愛知医科大学 医学部内科学講座（神経内科） 担当者：准教授 岡田洋平 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 12409）
--------	--